

読書活動の推進

学校図書館については、学校図書館司書や学校図書館担当者を対象にした研修会などを通して専門的な知識を高め、児童・生徒の読書活動や学習活動の推進に努めていきます。

教職員の指導力の向上

多様化する教育課題に適切に対応するため、教育実践研究奨励校に小・中学校10校を指定し、各学校の研究・研修活動を支援していきます。

また、長年の学校力向上に関する総合実践事業の取り組みが評価され、幌別小学校が平成29年度の文部科学大臣表彰を受賞しました。このことは登別市の教育にとって極めて意義のあることと考えていますので、引き続き同事業の成果が市



▲教職員が他の学校の授業を見学し、教育方法などを話し合うことで、指導力の向上を図る

内各学校に還元されるよう促していきます。

豊かな心の育成

豊かな心の育成については、自然体験活動やボランティア活動などに取り組み



▲『キウシト湿原』を探索しながら、自然にふれる『体験学習』

関係団体や地域ボランティアの方々との連携を図りながら、生命を大切にする心、他人を思いやる心、美しいものに感動する心の育成に努めていきます。

道徳教育

学校では『特別の教科 道徳』の趣旨をふまえた『考え、議論する』道徳の授業への転換が求められていますので、円滑に推進できるように環境整備に努めていきます。

体力の向上

一校一実践の取り組みの推奨やスポーツ指導員の派遣事業を実施し、学校体育の充実と運動の習慣化が進められるよう支援していきます。

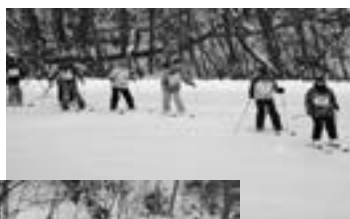
食育

食育に関しては、栄養教諭を中心に学

校の教育活動全体を通して食に対する正しい知識と望ましい食習慣が身に付くよう、指導の充実に努めていきます。

特色ある教育

地域の自然や特性を生かしたスキー授業や温泉入浴体験、環境学習などの取り組みを支援していきます。



▲カルルス温泉サンライバスキー場で行われたスキー授業

安全指導・安全対策

安全指導については、児童・生徒が状況に応じて適切に行動できるよう、地域の方々や関係機関との連携による安全教室や防犯教室、避難訓練などの活動を支援していきます。

また、犯罪やトラブルに巻き込まれない力を身に付けるため、情報モラル教育や消費者教育などの取り組みを促していきます。

通学路については、登別市通学路交通安全プログラムに基づき、通学路の危険

箇所を合同点検や道路管理者による改善などの進行管理を行い、登下校の安全確保に努めていきます。



▲地域の人々による見守りも行われている

不登校やいじめなどへの対応

いじめへの対応については、各学校のいじめ防止基本方針に基づく組織的な取り組みを促すとともに、登別市不登校・いじめ等対策会議などでの事例研修や情報交流を通して教職員の指導力の向上を図り、早期発見、早期対応がなされるよう取り組んでいきます。

また、不登校への対応については、適応指導教室や体験教室の充実を図り、登校意欲を高めていきます。

特別支援教育

『個別の教育支援計画』をもとに、登別市支援ファイル『ふくはうち』を活用するなど、教育と福祉が連携した取り組みを進め、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実に努めていきます。

また、今年度より新たに鶯別小学校に言語障害通級指導教室を開設し、児童の成長を支援していきます。



▲障がい福祉グループなどで配布している『ふくはうち』